

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

| | | | | | |
|---|---|-------------------|--|------------|---|
| 講座の名称 | 北陸観光コア人材育成スクール | | | | |
| 実施方法 | ①(通学)(<u>昼間</u> ・夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数 回) | | | | |
| 指定講座番号(15桁) | 1720074 | — | 2220013 | — | 2 |
| 講座の創設年月日 | 特定一般教育訓練給付金 対象講座の指定期間 年月日 令和7年9月30日まで | 過去一 年の講 座実績 | 入講者数(13人) | 修了者数 (12人) | |
| 訓練期間 | 4ヶ月 | | 総訓練時間 | 74時間 | |
| 1. 教育訓練目標 | | | | | |
| ①取得目標とする資格の名称、目標レベル | | | 履修証明書 | | |
| ②①に係る資格・試験等の実施機関名称 | | | 北陸先端科学技術大学院大学 | | |
| ③当該資格等を取得するための要件または受験資格等 | | | 大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認める者 | | |
| ④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・観光事業者等のミドルマネージャー ・観光関連業 ・業種を超えた連携事業 ・イントレプレナーシップ、独立開業等 | | |
| 2. 教育訓練の内容 | | | | | |
| 教科 (カリキュラム) | | | 時間 | 使用教材名 | |
| ※別紙参照 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など) | | | | | |
| ①受講するに当たって必要な実務経験等 | | | 観光事業等に従事するミドルマネージャー・幹部候補者 | | |
| ②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準 | | | 大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認める者 日本語能力がネイティブレベルの者 | | |
| ③その他 | | | | | |

〔特記事項〕

| |
|--|
| |
|--|

特定一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

| | | | | | |
|---------------------|----|---|----------|-------|---|
| ① 前年度の修了者数 | 12 | 人 | | | |
| ② ①に係る教育訓練の入講者数 | 13 | 人 | | | |
| ③ ②のうち目標資格の受験者数 | 12 | 人 | 受験率(③/②) | 92.3 | % |
| ④ ③のうち合格者数 | 12 | 人 | 合格率(④/③) | 100.0 | % |
| ⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1 | 0 | 人 | | | |
| ⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2 | 12 | 人 | | | |

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。

この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。

(2) 受講修了者による講座の評価等

| | | | | | |
|----------------------|--------------------------|---|---|--------------------------------|--|
| ① 回答者総数 | 8 | 人 | | | |
| ② 受講開始時の就業状況等 | 1 正社員 | 7 | | | |
| | 2 非正社員、派遣社員 | | 人 | | |
| | 3 その他の就業(自営業等) | 1 | 人 | | |
| | 4 非就業 | | 人 | ②B: 非就業者計 | |
| ③ 就業中の受講者による講座の評価 | 1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ | 2 | 人 | ③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下) 8 | |
| | 2 配置転換等により希望の業務に従事できる | 1 | 人 | | |
| | 3 社内外の評価が高まる | 1 | 人 | | |
| | 4 円滑な転職に役立つ | | 人 | | |
| | 5 趣味・教養に役立つ | 2 | 人 | | |
| | 6 その他の効果 | 2 | 人 | | |
| | 7 特に効果はない | | 人 | | |
| ④ 就業していない受講者による講座の評価 | 1 早期に就職できる | | 人 | ④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 0 | |
| | 2 希望の職種・業界で就職できる | | 人 | | |
| | 3 より良い条件(賃金等)で就職できる | | 人 | | |
| | 4 趣味・教養に役立つ | | 人 | | |
| | 5 その他の効果 | | 人 | | |
| | 6 特に効果はない | | 人 | | |
| ⑤ 受講者の就業状況 | 1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した | 8 | 人 | ⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 8 | |
| | 2 受講修了後3～6か月以内に就職した | | 人 | | |
| | 3 受講修了後6～12か月以内に就職した | | 人 | | |
| | 4 就職していない | | 人 | | |
| ⑥ 講座の全体評価 | 1 大変満足 | 6 | 人 | ⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下) 8 | |
| | 2 おおむね満足 | 1 | 人 | | |
| | 3 どちらとも言えない | 1 | 人 | | |
| | 4 やや不満 | | 人 | | |
| | 5 大いに不満 | | 人 | | |

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

| | |
|-------------------------------------|-----------------------|
| 1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法 | 事前または事後の課題提出を求め、確認する。 |
| (通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数 | |

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

| | | | |
|---|---|--|----------------------------|
| 6. 受講効果の把握方法 | | | |
| (1) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準) | 出席率80%以上、課題提出点・評価点などの総評価点の60%以上の取得。その他、試験不合格の場合の補講・追試は認めない。 | | |
| (2) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法 | 事前または事後の課題提出を求め、確認する。 | | |
| 7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法 | | | |
| (1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法 | 質問票(ミニットペーパー)を随時受け付け、希望に応じて個別に対応を行っている。 | | |
| (2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の人事情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況) | 受験情報・資格関連の求人情報等の発信 | | |
| 8. その他の事項 | | | |
| 指定教育訓練実施者名 及び代表者名 | (代表者名: 寺野 稔) 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 | | |
| 住所及び連絡先 | 石川県能美市旭台一丁目1番地 | | TEL 0761-51-1111 |
| 施設名称及び施設長名 | (施設長: 丹 康雄) 北陸先端科学技術大学院大学 リスキル・リカレント教育センター | | |
| 住所及び連絡先 | 石川県能美市旭台一丁目1番地 | | TEL 0761-51-1111 |
| 苦情受付者 | 氏名 亀野 佳恵 所属 教育支援課 | 事務担当者 | 氏名 楠 千紗 所属 教育支援課 |
| 連絡先 | TEL 0761-51-1083 | 連絡先 | TEL 0761-51-1084 |
| 特定一般教育訓練経費 | 1. 特定一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) | | 60,000 円 |
| 支払い方法 | ① 一括払 | ① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) | 0 円 |
| | ② 分割払 | ② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) | 60,000 円 (うち、必須教材費 0 円) |
| ③ 両方可能 | 2. 特定一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) | | 11,540 円 |
| | ① 任意の教材費(税込額) | | 1,540 円 |
| | ② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) | | 10,000 円 |
| | ③ 施設維持費(税込額) | | 0 円 |
| | | ④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) | 0 円 |
| | | 3. 総額 (1+2) (税込額) | 71,540 円 |

令和6年度 北陸観光コア人材育成スクール カリキュラム

期間：令和6年10月～令和7年1月

定員：20人

| 観光コア | | | | | | | 授業時間 | 講義の内容 | |
|------|----|------------------------------|--|---------------------|------------|----|---|-------|--|
| 講義# | 分類 | 講義名 | 講師（敬称略） | 開催地 | 日程 | 曜日 | 時間 | | (h) |
| - | | 開講式 | | 合宿 (能美市 さらい) | 2024/10/3 | 木 | 13:00-14:00 | - | - |
| 1 | 必修 | 導入授業 | 敷田麻実 (北陸先端科学技術大学院大学 教授) | 合宿 (能美市 さらい) | 2024/10/3 | 木 | 14:00-15:00 | 1 | 学習プロセス, 事前事後課題, 到達目標, ミドルマネージャー |
| 2 | 必修 | 最近の観光の動向について | 敷田麻実 (北陸先端科学技術大学院大学 教授) | 合宿 (能美市 さらい) | 2024/10/3 | 木 | 15:00-17:00 | 2 | 観光の基本的仕組み, 現代観光の特徴, 観光システム, 観光の効果と影響, これからの観光 |
| 3 | 必修 | リスクマネジメント | 出口高靖 (北陸先端科学技術大学院大学 研究員) | 合宿 (能美市 さらい) | 2024/10/3 | 木 | 18:00-21:00 | 3 | 危機管理、リスクマネジメント、防災 |
| 4 | 必修 | ファシリテーション | 前田健志 (合同会社 楽しい学校 コンサルタント Second 代表) | 合宿 (能美市 さらい) | 2024/10/4 | 金 | 9:00-12:00, 13:00-17:00 | 7 | ファシリテーション, 創造的対話, 合意形成, チーム運営, 組織開発 |
| 5 | 必修 | ホスピタリティイノベーション | 信川景子(愛知淑徳大学 教授) ゲスト：伊集院幸子(通訳ガイド) | オンライン | 2024/10/10 | 木 | 10:00-12:00, 13:00-15:00, 15:00-16:00 | 5 | ホスピタリティ, 価値共創, 組織支援, 顧客経験価値, 感情労働 |
| 6 | 必修 | アカウンティング基礎編 | 榑原輝重 (榑原輝重税理士事務所 所長) | 金沢 (駅前オフィス) | 2024/10/24 | 木 | 10:00-12:00, 13:00-17:00 | 6 | 経理・会計・簿記の違い, 決算書とは, 財務3表, 制度会計と管理会計, 売上総利益率(粗利率) |
| 7 | 必修 | アカウンティング応用編 | 榑原輝重 (榑原輝重税理士事務所 所長) | 金沢 (駅前オフィス) | 2024/10/25 | 金 | 10:00-12:00, 13:00-16:00 | 5 | 売上総利益率(粗利率), 損益分岐点, 財務安全性, パターン別経営分析 |
| 8 | 必修 | ファイナンス | 石崎陽之 (株式会社NOTE シニアエアーマネージャー) | オンライン | 2024/11/6 | 水 | 10:00-12:00, 13:00-17:00 | 6 | キャッシュフロー, 償却前経常利益, 経営理念・ビジョン, クロスSWOT分析, 収支計画・返済計画 |
| 9 | 必修 | トップリーダーの講話と対話Ⅰ (イノベーター) | 能作千春 (株式会社能作 代表取締役社長) | 株式会社能作 本社工場(高岡市) | 2024/11/15 | 金 | 13:00-16:00 | 3 | 事業変革, ビジョン, 産業観光, 経営改革 |
| 10 | 必修 | DMOマネジメント | 佐竹正範 (福井県観光連盟 観光地域づくりマネージャー) ゲスト：毛利裕昭((一社)越前町観光連盟) | アオッサ(福井市) | 2024/11/29 | 金 | 10:00-12:00, 13:00-17:00 | 6 | DMOの役割, DMOの組織構築, DMOの運営, プレイスブランディング |
| 11 | 必修 | 観光DX | 佐竹正範 (福井県観光連盟 観光地域づくりマネージャー) 羽生田文登(石川県データアナリスト) | 金沢 (駅前オフィス) | 2024/12/6 | 金 | 10:00-13:00, 14:00-17:00 | 6 | デジタル戦略, 観光DX, データ分析・活用 FTASとMilliを使用 |
| 12 | 必修 | イノベーション・マネジメントⅠ | 敷田麻実 (北陸先端科学技術大学院大学 教授) | 金沢 (駅前オフィス) | 2024/12/12 | 木 | 10:00-12:00 | 2 | 価値創造, 新事業創出, モチベーション, ビジネスモデル, マーケティング |
| 13 | 必修 | イノベーション・マネジメントⅡ | 竹田太志 (株式会社クリパリンク 代表取締役) | 金沢 (駅前オフィス) | 2024/12/12 | 木 | 13:00-17:00 | 4 | イノベーション・マネジメント演習 |
| 14 | 必修 | 観光サービス創造 | 赤穂雄磨 株式会社観光創造ラボ 代表取締役 | オンライン | 2024/12/19 | 木 | 10:00-12:00, 13:00-17:00 | 6 | マーケティングプロセス, 市場調査, 課題と仮説の設定・検証, ステークホルダーマネジメント |
| 15 | 必修 | 観光サービス創造演習 | 赤穂雄磨 株式会社観光創造ラボ 代表取締役 | オンライン | 2024/12/20 | 金 | 10:00-12:00, 13:00-17:00 | 6 | 事業の相互評価, サービス設計, ブランディング |
| 16 | 必修 | トップリーダーの講話と対話Ⅱ (ビジネスメンター) | 荒野高志 (株)ネクスウェイ 取締役 専務執行役員CTO) | 金沢 (駅前オフィス) | 2025/1/10 | 金 | 10:00-13:00 | 3 | リーダー像, ビジョンナリ, イノベーション, ビジネス哲学 |
| 17 | 必修 | 振り返り学習/発表会 | 敷田麻実 (北陸先端科学技術大学院大学 教授) | 金沢 (駅前オフィス) | 2025/1/10 | 金 | 14:00-17:00 | 3 | ふり振り返り, 学習成果, 発表 |
| - | | 修了式 | | 金沢 (駅前オフィス) | 2025/1/24 | 金 | 15:00-17:00 | - | - |

※開催地について、金沢：金沢駅前オフィス、福井：AOSSA、高岡：株式会社能作、合宿：能美市ふるさと交流研修センターウェルネスハウス さらい